

令和7年度 学校経営方針

津市立南が丘小学校



南が丘中学校の教育目標
自立・尊重・創造

保護者・地域の願い
(南が丘学校協働委員会からの提言)
・安心して健康な学校生活における社会性の育成
・確かな基礎学力と充実した学習
・学校運営の改善と教育環境の整備
・保護者・地域の要望を受け止め、連携協力した子どもの育成

津市教育振興ビジョン基本構想

「持続可能な社会の創り手となる自立した人づくり」

地球上で起きている様々な問題が遠い世界のものではなく、地球社会の問題にもつながっており、自分の生活に関係していることを意識づけることにより、その解決に向けて自ら行動を起こす力を身に付け、持続可能な社会の創り手となる人材の育成をめざします。

8つの重点取組と具体的な行動計画

1 地域とともにある学校

- 学校教育活動の様子の積極的な発信(各種たより・HP)
- 公開デー等を活用した学校教育活動への理解・参画
- 地域リソース(人、自然、文化等)の活用
- 学校運営協議会、学校協働委員会、PTA、関係諸団体等との協働

2 小中一貫教育、保幼小の連携

- 6つの推進部会による小中一貫教育の推進
- 協働による行事及び取組の実施
- めざす子ども像・研修目標の共有と相互参観における交流
- 架け橋プログラムの実施による保幼小の連続した学びの実現

3 確かな学力と楽しい英語教育

- 聴き合い、伝えあう活動を通し、学ぶ楽しさを実感できる授業づくり
- 自らの“問い”を大切に、タブレット端末等を活用しながら課題を追究していく授業づくり
- 学力調査結果等の検証と、課題改善に向けた取組
- 9年間を見通した独自のカリキュラムにもとづき、児童の興味関心を高める英語教育の推進

4 人権教育

- すべての児童が安心でき、居心地よい学級づくり
- 子どもの人権課題をふまえた集団(学級・学年・学校)づくり
- 子どもの生活課題の把握と多面的・総合的な児童理解

南が丘小学校の教育目標

未来を切り拓く、たくましい子どもの育成
未(あ)来にむかって、な(な)かまとともに、あ(あ)んなで、か(か)んばり、あ(あ)もいやりを持ち、あ(あ)がやく子

めざす子ども像

《自分で考え、判断し、行動する子》

- 知・進んで考え、他者と協働し、自分の学びを深める子
- 徳・自分も友だちも大切にし、思いやりのある言動ができる子
・気持ちをこめて、あいさつができる子
- 体・めあてをもって、健康な体づくりができる子

めざす学校像

- ・毎日、安心できる学校
- ・保護者に信頼される学校
- ・地域とともにある学校
- ・小中が一体となった学校

めざす教師像

- ・子どもの心に寄り添い、支え合う学級集団づくりをする教師
- ・ともに学び合い、互いに磨き合い、よりよい授業を創る教師
- ・目標に向かって創意工夫し、協働する教師

5 特別支援教育

- 子どもの生活課題の把握と多面的・総合的な児童理解
- 「個別の指導計画」をもとに自立活動を中心とした授業づくり
- 保護者や専門機関等との連携

6 生徒指導

- 子どもの生活課題の把握と多面的・総合的な児童理解
- 主体的にきまりやルールを守る規範意識の向上
- あいさつをはじめとする基本的な生活習慣の向上
- 中学校や家庭・地域等との連携

7 健康安全教育(安全・食・保健)

- 子どもが自分で身の安全を確保できる安全教育
・防災教育(安パト、自主防等との連携)
- 運動や食生活等、健康な体づくりのための取組

8 教職員の資質・チーム力向上、総勤務時間の縮減

- 指導力の向上、若手を対象にした研修の充実(プチ研修会、授業動画、お気軽参観、教員文庫等の積極的な活用)
- 校務分掌の見直しによる働きやすさと健康管理
- 勤務時間縮減活動指標
・時間外労働時間上限の順守(月45h、年360h)
・時間外労働時間 各自昨年度実績10%減
・休暇取得日数 各自昨年度実績3日以上増
・NO会議デー及び定時退校デー 月1日以上
・60分以内に終了する会議の割合 80%
- 教職員の多様な働き方を尊重する環境づくり

学校評価の要素 : 児童アンケート、学校教育活動に関するアンケート、学力学習状況調査等
 評価に係わる組織 : 南が丘小学校学校運営協議会(意見)、南が丘学校協働委員会(提言)